

謹啓 突然にたまことに恐縮に存じますが、不肖私は
「ローターの友」

昭和五十三年六月号……「若さに感銘」
東京ロータークラブ「手に手つないで」

昭和六十一年三月号……「卓話の世界レコード」

として掲載されている者でございます。おかげで卓話回
数は次のようになっております。

R C
スミ

アメリカに行つて最も残念だったのは英語の速記法を
知らなかったことだったといつて帰つて来る人がありま
す。速記法を知らない学生は学生の資格がないといわれ
るほど広まっているというのを聞いたのは五十年以上
前のことでもあります。日本にそんな時代がいつくるか？
日本は世界第一の「遅記国」であり、どんなに大きな損
をしているかわかりません。今日の時代は、時間を生か
して使う時代でありますから、速書！ 速書！！ 速書の
重要性を痛感いたします。

ついでには、御クラブにもぜひおじやまさせていただき
ますようお願い申し上げます。謝礼などご高配いただき
なくても、少しでもお役に立てばありがたく存じます。

☆題……「すぐ役立つスピードメモ法」と「国字問題」

☆時…… 月 日 ()

不可の場合はご都合のよい 月 日

おそれ入りますが、ご都合の御ほど、ご指示を仰ぎた
く存じます。 敬具

平成 年 月 日

全日本速記教育協会展
中根式速記協会会長
東京中根速記学校長
中根 正雄

東京都千代田区九段北1-4の7
悠山(ユウザン)九段ビル
〒102 電話〇三二六―一五八六四

(大正四年から昭和六十三年まで七十三年間の講演記録、RCだけの卓話
記録をご高覧に供します)

談話室

ローターの友

昭和五十三年六月号

若さに感銘

—中根先生の講演を拝聴して—

大阪梅田 岡田 一男

八十三歳とはとても思えない若

々しさ、常に微笑を絶やさず、
慈愛あふれる温顔、永遠の少年の
ような印象に、まず深く心を打た
れた。

速記一筋に、遅れている日本に
おける速記の普及に生涯をかけて
おられる。その使命感に裏づけら
れた日々の生活が、この不滅の若
さの秘訣だとお見受けした。

ご講演は、かな文字を基本とし
た簡易速記のお話を中心で、自衛
隊や警察その他学校等でも活用さ
れているとのことでした。

速記とは、特殊技能でむずかし
いものであるとの先入感が災いし
て、とつきにくいものだと思わ
れがちであるが、お話しを聞いて
改めて考えてみると、非常に身近
で一生使える重宝なものであるこ
とがよく分かりました。また情報化
が進めば、ますます、重要さが増
してくるものでもあります。

部下に勉強させて、大いに活用
するとともに、自分自身でも、メ
モや原稿の下書きに使う程度なら
簡単にモノにできることも分りま
した。
(社交クラブ)